

氏名	服部真理子	部署	看護学科	職名	准教授
研究分野	地域看護学/公衆衛生看護学				
学位	修士（保健学）				
学歴	1988年日本赤十字中央短期大学看護学科、1996年聖路加看護大学看護学部(普通)（3年次編入学）、1998年東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻修士課程				
経歴	2001年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科助手、2004年東京女子医科大学看護学部講師、2015年武蔵野大学看護学部看護学科准教授、2019年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科准教授 現在に至る				
所属学会（役職）	日本公衆衛生学会、日本健康教育学会、日本看護科学学会、日本在宅ケア学会、日本糖尿病教育・看護学会、日本地域看護学会、日本行動医学会、日本公衆衛生看護研究会、東京女子医科大学看護学会、日本在宅看護学会、日本看護教育学会、日本公衆衛生看護学会、日本衛生学会、日本健康心身科学会				

【2021年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌 雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	0歳児が受けた予防接種と保護者の子どもに関する困りごと・相談の状況 予防接種の接種群と未接種群の検討	共著	あり	厚生指標,68(8),1-7,2021.	佐藤玲子,関美雪,服部真理子,石崎順子,柴田亜希	2021.8
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	父親の出産前教育参加の実態とストレス対処との関係	共同		第68回小児保健協会学術集会(於 沖縄)	関美雪,服部真理子,石崎順子,佐藤玲子,上原美子,柴田亜希,伊草 綾香	2021.5
2	壮年期における新型コロナウイルス感染症の影響とセルフコンパッション、心の健康の関連について	共同		第41回日本看護科学学会学術集会(於 名古屋)	○服部真理子,小谷野康子,金子真理子	2021.12
3	成人女性における健康問題の認知・理解度と運動・スポーツ実施との関連	共同		第80回日本公衆衛生学会総会(於 東京)	石崎順子,大久保菜穂子,服部真理子,柴田亜希,伊草綾香,関美雪	2021.12
4	首都圏在住の壮年期の新型コロナ感染症予防行動と個人属性及びSOCとの関連	共同		第80回日本公衆衛生学会総会(於 東京)	○服部真理子,石崎順子,柴田亜希,伊草綾香,関美雪	2021.12
5	新任保健師研修参加者における専門的能力の獲得:「標準的なキャリアラダー」による評価(第一報)	共同		第10回日本公衆衛生看護学会学術集会(於 大阪)	石崎順子,服部真理子,関美雪,伊草綾香	2022.1
6	新任保健師研修参加者における専門的能力の獲得:現任教育体制・就労環境との関連(第二報)	共同		第10回日本公衆衛生看護学会学術集会(於 大阪)	○服部真理子,石崎順子,関美雪,伊草綾香	2022.1
7	卒業時の到達目標の学生自己評価による保健師教育の評価	共同		第10回日本公衆衛生看護学会学術集会(於 大阪)	関美雪,服部真理子,石崎順子,伊草綾香	2022.1
(4) その他						
	名称	単・共		発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称			研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	埼玉県立大学奨励研究(科研費コース)			新任保健師の力量形成に関する研究	研究代表者	2021.4-2022.1
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B)			学際的チームによる住民のメンタルヘルス支援モデル構築に向けたプログラム開発と検証	研究分担者	2020.4-2024.3

3. 教育業績				
(1) 講義				
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	地域看護学Ⅰ	○	8	地域看護学の目的と意義や活動基盤の理念を踏まえ、地域で生活する人々を対象に、様々な支援の場（行政・学校・産業・在宅）で展開される地域看護活動について学びと地域における看護職の役割についてオムニバス形式で講義を通して理解を深めた。科目責任者として講義担当者やゲストスピーカーとの調整を行い、学生の地域看護学への理解を促した。
2	公衆衛生看護学展開論Ⅲ(成人・高齢者保健)	○	8	法的根拠から施策、現在の成人・高齢者保健の課題や保健師活動の実際について、講義や事例検討を活用し、公衆衛生看護における成人・高齢者保健活動の学生の理解を深めた。
3	公衆衛生看護学		2	公衆衛生看護学の中の公衆衛生看護管理について、その定義や機能、健康危機管理と保健師の役割に焦点を当て公衆衛生看護管理2コマを担当し、講義及び保健事業企画の演習を通してその理解を促した。
4	地域ケア支援論		2	我が国の成人期の健康課題である生活習慣病に対する取り組みの実際について講義と議論を通して、成人保健活動と看護職の役割について理解を深めた。
5	広域看護学特論②		4	地域看護学の理論や生活の場の実践方法から健康課題解決の方策を学び、ヘルスプロモーションに基づいた地域看護学の実践方法を探求する科目のうち4コマを担当、ヘルスプロモーションの理論を用いた文献をもとにサブストラクションの方法の学習と実践を通して現場での理論活用について考察を深めた。
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	地区診断論		16	実習地を事例として健康課題を明確化するためにデータを用いた地区診断の演習を行い、発表により学生間の学びを共有した。
2	公衆衛生看護技術Ⅰ	○	16	公衆衛生看護の援助技術の基本を理解できるよう作成した学習教材（DVD）を用いた技術の習得と事例検討を行った。
3	公衆衛生看護技術Ⅱ	○	8	地区診断で分析した健康課題をふまえて健康教育の立案・実施・評価までの演習を感染症流行下であったため、遠隔と対面を組み合わせを行った。
4	看護学特別演習（広域看護②）		16	公衆衛生看護の分野における研究の動向について理解を深めるため、文献抄読とクリティークを行う。また、学生の関心のある研究課題について討議を行い、課題を明確化し研究計画の作成を支援する。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	公衆衛生看護学実習		2021.5-6 5単位	行政・学校・産業における公衆衛生看護の活動の特徴と保健師の支援方法の理解につながる課題を提示、学生間のディスカッションを行い、学びを深めた。
2	総合実習		2021.7 3単位	生活習慣病をテーマに健康教育の企画・パンフレットの作成を課題を提示、学生間でディスカッションを行い、公衆衛生看護活動についての理解を深めるよう支援、他の学生と学びを共有できるように関わった。
3	地域看護学実習		2021.10～ 2021.12 2単位4クール	訪問看護師の役割の理解や、地域包括支援センターの役割について理解につながる課題を提示、ディスカッションを行った。
4	IPW実習		2021.6-10 1単位	IPW実習の目的に沿って、事例の展開に合わせて助言を行い、所属の異なる学生が意見交換をしながら事例を展開、支援方法について検討できるよう支援した。1施設2グループ実習のため、施設担当者との調整を主担当として行った。

(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2021.4-2022.3	主指導 4名	副指導 名
2	修士論文	2021.4-2022.3	主指導（指導教員） 名	副指導（指導補助教員） 1名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	保健師就職支援	2021.4	保健師就職を希望する学生に対して、小論文（成人保健）作成の助言、面接カード作成支援を行った。	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研究会、公開講座等の講師				
	講演会、研究会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	埼玉県令和3年新任保健師研修	埼玉県	埼玉県令和3年新任保健師研修	2021.7-9
2	埼玉県令和3年PDCA研修	埼玉県	埼玉県令和3年PDCA研修	2021.8-9
3	令和3年保健師階層別研修（新任期～中堅前期）	越谷市	キャリアラダーから見えること（概要編）～コミュニケーション能力を生かす～	2021.9
4	令和3年保健師階層別研修（中堅期～管理期）	越谷市	キャリアラダーを中心に人材育成を考える	2021.10
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	埼玉県国民健康保険団体連合会	埼玉県国民健康保険団体連合会保健事業支援・評価委員会委員		2019.4～2022.3
2	さいたま市	さいたま市健康づくり・食育推進協議会 委員		2021.5-2023.3
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	ハラスメント等防止委員会		2021.4～2022.3
2	学科等における委員会等	保健師・助産師関連科目履修者選考委員		2021.4～2022.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			